令和8年度 見本市出展報告書

事業所名：　小田陶器株式会社

1.見本市の概要

見本市名	全国やきものフェア in みやぎ 2026
会期	2026年 7 月 16 日(木)～20 日(月祝)
場所	夢メッセみやぎ(宮城県仙台市)

2.出展の詳細

出展回数 / 今回の小間数	通算 5 回 / 1 小間

3. 見本市へ出展する目的

弊社は、陶磁器の生産工場で販売のほとんどが地元の商社への販売で、直接消費者の方に販売する機会がないので、消費者の方に直接販売して商品開発の参考にという思いと、陶磁器の窯元も少ないのか毎年楽しみに来場くださる方がたくさんいらっしゃいます。

4. 会期中について

展示した商品内容(出展商品名、新商品・従来品の割合等)

はとんどの展示商品が従来からある弊社の売れ筋商品です(さざなみ、櫛目、ももっと)。ただ、毎年新しい商品を出すと感触を見るため新しい商品も展示販売します。今回は、enngi紋いろどりとライツを展示販売しました。

販売力強化戦略(商談成立のための工夫、ブース内の展示の工夫等)

一般消費者の方への販売のため、 出来るだけ手に取りやく見やすい陳列を心がけております。 出来るだけ明るい状態で見ていただけるよう(明かりによって釉薬の見え方が違うため)照明を購入してできるだけいい状態で見ていただけるようにしました。

5. 総括

来場者の傾向・見本市全般の感想等

多くの方がリピーターの方で、毎年少しずつ商品を追加購入していただき、イベントを年一回の楽しみに来ていただいております。 まだまだ新しいリピーターを増やせる可能性がありますので引続き参加していきたいと考えております。

出展の成果　※販路開拓委員会から出展することで得られた成果も記載

宮城県は、瑞浪市から 600 キロ以上離れており、イベントに参加するには、交通費、宿泊費商品発送など出店経費が掛かるため、なかなか自費で参加するに躊躇しますが、販路開拓委員会からの助成があったので参加ができ、美濃の産地以上に陶磁器が喜ばれることが分かりました。

今後の課題と活動方針

直接消費者の方と対面で販売する機会は、今後も引き続き続けていきたいと思います。

直接ご意見を伺い商品開発にやくだてていきたいことと、産地以外の地域に美濃焼（みずなみ焼き）を知っていただけるようになればいいと考えております。日本で一番売れている食器ですが、他の焼き物産地のに比べると残念ながら弱いように感じますので美濃焼の良さを知っていただけるように引続き努力していきたいと思います。

6.写真と注釈（当日のブースの様子、新商品や主力商品）



ブース全体写真



meimei、吉祥、オクト、モモット他



さざなみ、プレーリー、結他



新商品ライツ、彩、他

別展示　深皿コーナー　meimei



別展示　蕎麦猪口展　吉祥

